

平成 28 年度  
事業報告

社 会 福 祉 法 人  
川 崎 市 幸 区 社 会 福 祉 協 議 会

	内 容	頁
	事業概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1	法人運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2	調査研究事業・・・・・・・・・・・・・・・・	6
3	企画広報事業・・・・・・・・・・・・・・・・	7
4	連絡調整事業・・・・・・・・・・・・・・・・	8
5	助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・	8
6	地域福祉活動事業・・・・・・・・・・・・・・・・	8
7	在宅福祉活動事業・・・・・・・・・・・・・・・・	10
8	共同募金配分金事業・・・・・・・・・・・・・・・・	13
9	ボランティア活動振興事業・・・・・・・・・・・・・・・・	21
10	福祉パルさいわい受託経営事業・・・・・・・・・・・・・・・・	25
11	老人いこいの家受託経営事業・・・・・・・・・・・・・・・・	25
12	ふれあいデイサービス受託経営事業・・・・・・・・・・・・・・・・	25
13	生活福祉資金貸付業務受託事業・・・・・・・・・・・・・・・・	26
14	さいわいデイサービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・	27
15	金品援護事業・・・・・・・・・・・・・・・・	32
16	老人いこいの家管理経営事業・・・・・・・・・・・・・・・・	33
17	さいわい健康福祉プラザ(老人福祉センター)管理経営・・・・・・・・	35
18	日常生活自立支援受託事業(幸区あんしんセンター)・・・・・・・・	42
19	川崎市幸区支会団体事務(共同募金運動)・・・・・・・・	42
※	福祉パル利用統計・・・・・・・・・・・・・・・・	43



## 事業概況

少子高齢社会が続いている中、我が国の社会保障費は増加の一途を辿っています。

増大する社会保障費を見直すための政策として、国においては、医療、介護、教育、社会福祉の分野における制度改正が行われ、国民生活の安定を図るための取り組みが行われています。

中でも、「地域包括ケアシステム」は、住み慣れた地域で安心して生活することができるよう、「自助・互助・共助・公助」の適切な役割分担のもと、「住まい・医療・介護・予防・福祉・生活支援等」が切れ目なく、一体的に提供される体制づくりとなっており、川崎市においても、全ての住民を対象とした「川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョン」という独自の取り組みが進められています。

特に幸区役所では、その一環として平成27年度より「幸区ご近所支え愛モデル事業」を実施し、町内会・自治会単位での見守り活動の推進を図っており、幸区社会福祉協議会においても、推進会議や各部会に参加して、事業運営に協力しました。

また、幸区役所で策定を進めている「幸区地域福祉計画」や川崎市の各種計画のサイクルに本会の「幸区社協地域福祉活動計画」を連動させるため、幸区役所と協議を進めてきました。

「東日本大震災」から6年が経過しましたが、平成28年4月14日には「熊本地震」が発生するなど、我が国の自然災害の猛威は留まることなく、多くの人々を傷つけ、未だに復興の目途は立っていません。

災害時における社会福祉協議会の役割を再認識するとともに、被災地域の現状を理解し、記憶を「風化」させないため、本年も災害をテーマとして、「幸区社会福祉協議会役員等研修会」を実施しました。

毎年2日間にわたって開催されている、「幸区民祭」と本会で実施している「プラザ祭り」を同日開催し、例年にない多くの市民の方々に本会事業の啓発と理解促進を図りました。

幸区独自の取り組みとして地域に定着している住民交流活動拠点「小倉の駅舎陽だまり」と「塚越の陽だまり」を円滑に運営することにより、近隣住民の見守りや助け合い活動の醸成を図りました。

平成26年度から川崎市に指定管理者として選定された「さいわい健康福祉プラザ」と区内6館の老人いこいの家については、これまで以上に市民に気持ちよく利用していただける施設運営を目指すとともに、老朽化が進む施設の安全管理に努め、必要な改修・修繕を積極的に行ってきました。

「さいわい健康福祉プラザ」では今年度の新たな取り組みとして、利用者ボランティアによる寄附を行いました。地域の方々へ材料の提供を呼びかけ、利用者ボランティア「手仕事の会」を開催し、集めた材料から手作り製品（入学用品、マフラー、雑巾等）を製作し、釜石市の仮設住宅、区内障害者施設、市内児童養護施設に560点を寄附し、大変喜ばれました。

また、老人いこいの家においては、「総合相談窓口」として、利用者の方々の日常生活における悩みや心配事などを傾聴し、管理人や区社協職員が適切な情報提供や助言を行いました。

川崎市内で唯一、社協が運営している「さいわいデイサービスセンター」や「河原町ふれあいデイサービスセンター」の運営について、利用者の皆様に安心安全に利用される施設運営を行うとともに、今後の在り方について、川崎市・川崎市社協と協議を重ねるとともに、経営の安定化を図りました。

幸区内で住民の福祉ニーズに最前線で取り組まれている7つの地区社協（南河原・御幸東・河原町・御幸西・日吉第1・日吉第2・日吉第3）との密接な連携により、円滑な区社協事業の運営に取り組みました。

具体的な事業の実施については、各項目ごとに、以下の通りとなります。

## 1 法人運営事業

理事会、監事会、評議員会、評議員選任・解任委員会等を開催するとともに、必要に応じて各種委員会を開催し、組織運営と事業の推進を図りました。

### (1) 理事会、監事会、評議員会、評議員選任・解任委員会の開催

会議名	開催日	主 な 内 容	結果	会 場
理事会 (第1回)	4月19日	1 代表者の選任について 2 顧問の委嘱について 3 その他	承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 研修室
監事会 (第1回)	5月23日	1 平成27年度事業ならびに決算処理についての監査 2 理事会・評議員会での監査報告の役割について 3 その他	承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 研修室
理事会 (第2回)	5月30日	1 平成27年度事業報告について 2 平成27年度決算報告について 3 監事監査報告について 4 評議員の選任について 5 その他	承認 承認 承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 研修室
評議員会 (第1回)	5月31日	1 平成27年度事業報告について 2 平成27年度決算報告について 3 監事監査報告について 4 監事の補充選任について 5 その他	承認 承認 承認 承認	御幸老人 いこいの家 地域交流 スペース
理事会 (第3回)	8月29日	1 第14回川崎市幸区社会福祉大会について 2 第13回プラザまつりについて 3 社会福祉関連法改正について 4 平成28年度区社協役員研修会の開催について 5 その他	承認 承認 承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 研修室
理事会 (第4回)	12月15日	1 定款変更(案)について 2 評議員選任・解任委員会規程(案)について 3 理事・監事選任規程(案)について 4 評議員選出規程(案)について 5 評議員の選任について 6 平成28年度第1次補正予算案について 7 平成28年度役員研修会について 8 平成29年度川崎市幸区社会福祉大会の日程 について 9 その他	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 機能回復訓練 室
評議員会 (第2回)	12月15日	1 定款変更(案)について 2 評議員選任・解任委員会規程(案)について 3 理事・監事選任規程(案)について 4 評議員選出規程(案)について 5 理事の選任について 6 平成28年度第1次補正予算案について 7 平成28年度役員研修会について 8 平成29年度川崎市幸区社会福祉大会の日程 について 9 その他	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 機能回復訓練 室

理事会 (第5回)	2月16日	1 評議員選任・解任委員の選任について 2 評議員選任候補者の推薦について 3 平成29年度川崎市幸区社会福祉大会の内容について 4 その他	承認 承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 機能回復訓練 室
評議員選 任・解任委 員会 (第1回)	3月13日	1 評議員選任・解任委員会 委員長の選任について 2 評議員の選任について 3 その他	承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 研修室
理事会 (第6回)	3月30日	1 本会経理規程の改正について 2 本会部会等設置規程の改正について 3 本会事務局規程の改正について 4 本会旅費規程の改正について 5 平成28年度第2次補正予算(案)について 6 運用資産の取り崩しについて 7 平成29年度事業計画(案)について 8 平成29年度予算(案)について 9 第15回川崎市幸区社会福祉大会について 10 本会会員の入会について 11 本会会員の退会について 12 その他	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 機能回復訓練 室
評議員会 (第3回)	3月30日	1 本会経理規程の改正について 2 本会部会等設置規程の改正について 3 本会事務局規程の改正について 4 本会旅費規程の改正について 5 平成28年度第2次補正予算(案)について 6 運用資産の取り崩しについて 7 平成29年度事業計画(案)について 8 平成29年度予算(案)について 9 第15回川崎市幸区社会福祉大会について 10 本会会員の入会について 11 本会会員の退会について 12 その他	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 機能回復訓練 室

(2) 区社協役員研修会の開催

	開催日	主 な 内 容	会 場
	2月2日	<p>「災害が発生したとき、地域でどう支えあうか」 第4弾 ～被災地域としての取り組み 川崎市の取り組みと社協活動の連携について～</p> <p>講 師 川崎市役所 総務企画局 危機管理室 啓発・予防 担当係長 早 川 雄 大 氏</p> <p>①講 義 ②質疑応答 ③交流会</p> <p>研修参加者 区社協理事・監事・評議員 区町連役員・職員 52名</p> <p>交流会参加者 区社協理事・監事・評議員 区町連役員・職員 36名</p>	さいわい健康福祉 プラザ 機能回復訓練室

(3) 地区社協連絡会議の開催

	開催日	主 な 内 容	結果	会 場
第1回	7月5日	<p>1 区社協賛助会員募集について</p> <p>① 平成28年度募集について ② 平成27年度実績について ③ 募集資材について</p> <p>2 地区社協事業に関する情報交換</p> <p>① 第14回川崎市幸区社会福祉大会について ② 2017版福祉手帳の申込みについて ③ 第13回プラザまつりについて ④ ボランティア相談の対応について ⑤ 老人いこいの家の活用について</p> <p>3 その他</p>	協議	さいわい健康福祉プラザ 機能回復訓練室

(4) 各種委員会の開催

会議名	開催日	主 な 内 容	結果	会 場
ボランティアセンター運営委員会	6月13日	1 正副委員長の選出 2 平成28年度幸区社協ボランティアセンター事業について 3 平成27年度グループ・団体等活動助成について 4 その他	決定 決定 決定 報告	さいわい健康福祉プラザ研修室
	11月17日	1 平成28年度幸区社協ボランティアセンター事業について 2 ボランティア講座・交流会の開催について 3 その他	報告 決定 報告	さいわい健康福祉プラザ機能回復訓練室
	3月9日	1 平成28年度事業報告について 2 平成28年度決算報告について	報告 報告	さいわい健康福祉プラザ機能回復訓練室
機関紙編集委員会	4月12日	1 正副委員長選出について 2 『幸区の社会福祉』第103号について 3 『幸区の社会福祉』第104号について	協議 協議 協議	さいわい健康福祉プラザ研修室
	7月4日	1 『幸区の社会福祉』第104号について 2 『幸区の社会福祉』第105号について	協議 協議	さいわい健康福祉プラザ研修室
	10月4日	1 『幸区の社会福祉』第105号について 2 『幸区の社会福祉』第106号について	協議 協議	さいわい健康福祉プラザ研修室
	1月5日	1 『幸区の社会福祉』第106号の反省 2 『幸区の社会福祉』第107号について	協議 協議	さいわい健康福祉プラザ機能回復訓練室
生活福祉資金貸付調査委員会	7月5日	1 委員長・副委員長の選出について 2 平成27年度事業報告について	協議 協議	さいわい健康福祉プラザ研修室
年末たすけあい配分委員会	7月5日	1 委員長・副委員長の選出について 2 平成27年度年末慰問金品配布報告 3 平成28年度年末たすけあい運動配分計画について	決定 協議 対象要件決定	さいわい健康福祉プラザ研修室
	12月15日	1 平成28年度年末たすけあい配分について 2 平成28年度年末たすけあい運動、慰問品配分事業について	配分額決定 対象要件決定	さいわい健康福祉プラザ機能回復訓練室



### (5) 賛助会員の募集

幸区社協賛助会員は、地区社協の協力を得て、加入の促進を図りました。また賛助会費は、区・地区社協の事業財源として、地域に密着した福祉活動の展開に活用されました。

平成28年度状況

	件数	実績額 (円)
H28	5,834	8,225,500
H27	6,014	8,115,500
	-180	-110,000

件数内訳

地区社協	H28	H27	差異
南河原	1,168	1,182	-14
御幸東	963	976	-13
河原町	475	494	-19
御幸西	1,932	2,084	-152
日吉第1	545	549	-4
日吉第2	256	250	6
日吉第3	495	479	16
事務局取扱	0	0	0
合計	5,834	6,014	-180

実績内訳

H28	H27	差異
1,594,000	1,562,000	32,000
1,417,000	1,440,000	-23,000
729,000	713,000	16,000
2,288,000	2,430,000	-142,000
815,000	822,000	-7,000
522,000	508,000	14,000
750,500	750,500	0
0	0	0
8,115,500	8,225,500	-110,000

### (6) 実習生・福祉学習の受入

福祉の学習や資格取得のための実習生など、将来の現場を担う人材養成に以下の通り、協力しました。

実習開始	実習終了	日数	人数	所属1	所属2	実習目的
H28.10.6	H28.10.6	1	9	市立戸手小学校	6年	職業体験
H28.8.4	H28.9.7	24	1	日本社会事業大学	社会福祉学部3年	社会福祉士 相談援助実習

区社協の地域課・老人福祉センター・デイサービス事業所等で実習体験をしました。

## 2 調査研究事業

第4期地域福祉活動計画策定に向けて、情報収集を行ってきましたが、平成28年度より、本会の第3期幸区地域福祉活動計画の計画年度を2か年延長し、平成30年度からの行政の関連個別計画のサイクルに合わせるとともに、幸区役所の「地域福祉計画」との一体的な策定を

目指すこととなり、幸区役所地域みまもり支援センター担当職員と定期的に打合せを行い、情報交換をしました。

### 3 企画広報事業

区民への幸区の福祉について情報提供と、本会の事業についての理解を広く求めることを目的とした機関紙「幸区の社会福祉」を年4回発行し、町内会・自治会の協力により全戸配付しました。また、区社協関係者を対象にした情報紙「幸区社協通信」を毎月発行しました。

さらに、当事者団体・ボランティアグループや区社協関係者を対象に、川崎市幸区社会福祉大会を開催しました。

コミュニティや世代交流づくりの一つとして「さいわい健康福祉プラザ」全館を開放して実施する『プラザ祭り』は、今年度より幸区民祭と同日開催（2日間）で幸区民生委員児童委員協議会並びに幸こども文化センターとの共催で多数のボランティアの協力を得て世代や地域にとらわれない交流イベントを創りあげることができました。

また、地区社協が出展する福祉作品展及び区民児協の広報啓発事業に協力し、福祉関係者をはじめ、例年を大きく上回る多くの区民に福祉に関する理解を深めるとともに、相互の交流を図ることができました。

#### (1) 機関紙「幸区の社会福祉」の発行

第104号（平成28年 6月）

第105号（平成28年 9月）

第106号（平成28年12月）

第107号（平成29年 3月）

#### (2) 情報紙「幸区社協通信」の発行

対 象 区社協理事・監事・評議員・顧問・地区社協常務理事・民生委員児童委員・福祉施設・関係機関

部 数 550部

発 行 月1回

内 容 区社協または地区社協等月間予定表、事業のお知らせ、報告、福祉情報等

#### (3) 第14回川崎市幸区社会福祉大会の開催

開催日 9月27日（火）

会 場 幸市民館大ホール

内 容 第1部 顕彰式典（表彰・感謝）

第2部 記念映画上映 「遺体 明日への十日間」

参加者 約700名

#### (4) 第13回プラザ祭りの開催（幸区民祭と同日開催）

開催日 平成28年10月15日（土）～16日（日）

会場 幸区役所・さいわい健康福祉プラザ・幸こども文化センター

内容 赤ちゃんハイハイあんよのつどい、お絵かきダンボール、手話・点字体験

作って遊ぼう、スタンプラリー、地区社協が実施している地域リハビリ教室やミニ・デイの福祉作品展、区社協ブースでの事業啓発他、世代間交流事業、作業所

自主製品販売、疑似体験コーナー

参加者 約15,000名

#### (5) 幸区社協ホームページの運営

内 容 各事業の紹介、地区社協活動報告、イベントの紹介・報告など  
アドレス <http://www.saiwaiku-shakyo.jp/>

### 4 連絡調整事業

福祉関係機関、団体等の主催する会議等に積極的に参加して連携強化、福祉のネットワークづくりに努めました。

#### (1) 幸区地域ケア連絡会議

在宅の要介護、要援護高齢者またはその家族に対し、相談及び各種のサービスを実施している機関が連携を図り、地域の要介護、要援護高齢者等の福祉の向上を目的に開催される幸区地域ケア連絡会議に出席しました。また、その運営や地域の仕組みづくり、連携について協議する運営委員会にも出席しました。

#### (2) 幸区こども総合支援ネットワーク会議

幸区におけるこども支援担当及び関係機関等、38 団体からなる「ネットワーク会議」に参画し、子どもたちが地域の中で安全安心に暮らしていくための情報交換や相互協力による事業の開催や子育て情報紙の改定等を行いました。

### 5 助成事業

市社協からのふれあい活動助成金を、「高齢者ふれあい会食会」や「ミニデイケア」活動を実施している地区社協やボランティアグループに助成（8 共同募金配分金事業からも上乗せして交付）しました。この他以下の助成も行いました。

	金 額
第 66 回社会を明るくする運動 助成金	50,000
第 44 回リレーカーニバル 助成金	25,000
第 36 回幸区民祭 協賛金	50,000
幸区民児協 育成費	160,000
	285,000

### 6 地域福祉活動事業

#### (1) 精神保健福祉講座の開催

こころの病や精神障害に関わる関係機関・団体で構成する幸区精神保健福祉連絡会に参画するとともに、こころの病や精神障害について理解し、ともに生きることを考える企画の講座を開催いたしました。

<幸区精神保健福祉連絡会>

	開催日	内 容
第 1 回	4 月 22 日	総会打ち合わせ、冊子「さいわい」について
第 2 回	5 月 19 日	総会打ち合わせ、冊子「さいわい」について

総 会	6月3日	平成27年度事業報告・決算報告について 平成28年度事業計画・予算について 要綱変更
第3回	7月25日	講座の打ち合わせ、冊子「さいわい」について
第4回	8月19日	講座の打ち合わせ、冊子「さいわい」について
第5回	9月14日	講座の打ち合わせ、冊子「さいわい」について
第6回	12月15日	メンタルヘルス講座振り返り、冊子「さいわい」について
第7回	1月20日	総会の反省会、冊子「さいわい」について
第8回	2月23日	平成29年度メンタルヘルス講座について
第9回	3月21日	平成29年度メンタルヘルス講座について

<メンタルヘルス講座プログラム>

1月14日	テーマ「障害があっても“自分らしく”生きる」 講師：語り手派遣活動「目覚めたら夜だった」代表尾山篤史氏他 場所：さいわい健康福祉プラザ 3F 機能回復訓練室
-------	--

(2) 総合相談事業

日々寄せられる様々な相談に対応するため、「共通相談カード」による情報の共有化を図り、社協の組織をいかした相談対応に努めてまいりました。相談内容によっては社協内の各部署と連携をとりながら、スムーズな対応に心がけました。

相談内容	(件)
生活福祉資金	583
ボランティア依頼	34
ボランティア相談	28
その他	10
合計	655

(3) 地区社協への助成

幸区社協賛助会費を財源に、地域福祉活動費助成金を地区社協へ交付しました。

地区社協	H28	H27	差異
南河原	1,275,200	1,249,600	25,600
御幸東	1,133,600	1,152,000	-18,400
河原町	583,200	570,400	12,800
御幸西	1,830,400	1,944,000	-113,600
日吉第1	652,000	657,600	-5,600
日吉第2	417,600	406,400	11,200
日吉第3	600,400	600,400	0
合計	6,492,400	6,580,400	-88,000

## 7 在宅福祉活動事業

### (1) 移送サービス事業

本会の自主事業として、平成10年7月より通常の交通機関を利用することが困難な高齢者・身体障害者を対象に「移送サービス事業」を開始し、現在2台の福祉車両で移送サービス事業を行っております。原則として、利用者の自宅玄関から目的地の入口までのサービスを登録ボランティア15名で実施しました。

### (2) 移送ボランティアフォローアップ研修

開催日 平成29年1月25日(水) 午前9時～11時50分  
会場 幸消防署 4階講堂  
内容 「普通救命講習」 講師 川崎市消防防災指導公社  
参加者 10名

### (3) 移送ボランティア交流会

開催日 平成29年1月25日(水) 午後1時～2時30分  
会場 さいわい健康福祉プラザ2F 研修室  
内容 情報交換  
参加者 14名

### (4) 移送運転ボランティア研修の共催

開催日 平成28年12月3日(土)・4日(日)  
会場 福祉パルみやまえ研修室、駐車場  
内容 制度・接遇・介助・運転等の講義、運転・介助等の講習  
講師・指導 川崎市宮前区社会福祉協議会 他  
参加者 1名(幸区)

#### ① 登録会員数(賛助会員数)

対象者	外出困難な 高齢者	外出困難な身体 障害者(1級)	外出困難な身体 障害者(2級)	その他	合計
人数	5名	7名	1名	1名	14名

※3月31日現在

② 利用件数および目的地の状況 (件)

月	利用件数			目的地内訳					
	1号車	2号車	合計	幸区	川崎区	中原区	川崎市	横浜市	相模原市
4月	5	8	13	7	2	3	0	1	0
5月	6	10	16	8	4	4	0	0	0
6月	7	9	16	10	2	3	0	1	0
7月	5	8	13	7	1	4	0	1	0
8月	7	12	19	7	6	5	0	1	0
9月	5	12	17	9	2	5	0	1	0
10月	4	11	15	9	1	4	0	1	0
11月	5	11	16	7	2	4	2	1	0
12月	8	11	19	11	3	4	1	0	0
1月	3	11	14	6	3	3	2	0	0
2月	13	2	15	5	2	3	3	2	0
3月	3	9	12	8	1	2	1	0	0
合計	71	114	185	94	29	44	9	9	0
				50%	16%	24%	5%	5%	0%

③ 利用目的の状況 (件)

月	通院	施設	会議・公共機関	合計
4月	13	0	0	13
5月	16	0	0	16
6月	16	0	0	16
7月	13	0	0	13
8月	19	0	0	19
9月	17	0	0	17
10月	15	0	0	15
11月	15	0	1	16
12月	19	0	0	19
1月	14	0	0	14
2月	15	0	0	15
3月	12	0	0	12
合計	184	0	1	185

(5) 在宅介護者区のとどいの開催

介護者の休息・リフレッシュを目的とした「在宅介護者区のとどい」を開催しました。

開催日	平成 29 年 2 月 17 日 (金)
内 容	「ホテルでの宅盛り形式ランチと演奏会」
場 所	川崎日航ホテル
演 奏	東京交響楽団
参加者	17 名

(6) 川崎市高齢者外出支援乗車事業 (高齢者フリーパス交付事業)

70歳以上の高齢者や障害者等に対してフリーパスの販売及び交付業務を行いました。

場 所	H 2 8	H 2 7 (参考)
福祉パルさいわい	2,875	2,770
陽だまり (小倉)	2,363	2,345
合 計	5,238	5,115

平成 28 年度 高齢者フリーパス交付状況

月	施設名	1,000 円 交付枚数	3,000 円 交付枚数	6,000 円 交付枚数	12,000 円 交付枚数	福祉パス 交付枚数	総交付枚 数
4 月	福祉パル	79	49	15	6	84	233
	陽だまり	113	40	12	4	2	171
	計	192	89	27	10	86	404
5 月	福祉パル	77	46	19	8	60	210
	陽だまり	130	43	7	4	14	198
	計	207	89	26	12	74	408
6 月	福祉パル	82	65	25	14	93	279
	陽だまり	131	62	8	5	8	214
	計	213	127	33	19	101	493
7 月	福祉パル	87	50	31	8	61	237
	陽だまり	130	43	14	3	8	198
	計	217	93	45	11	69	435
8 月	福祉パル	86	58	22	11	41	218
	陽だまり	130	41	14	4	3	192
	計	216	99	36	15	44	410
9 月	福祉パル	92	70	18	9	41	230
	陽だまり	140	60	14	2	6	222
	計	232	130	32	11	47	452
10 月	福祉パル	83	66	15	7	40	211
	陽だまり	124	37	17	5	5	188
	計	207	103	32	12	45	399
11 月	福祉パル	67	59	16	4	43	189
	陽だまり	121	53	6	2	5	187

	計	188	112	22	6	48	376
12月	福祉パル	71	70	24	5	41	211
	陽だまり	120	60	7	5	4	196
	計	191	130	31	10	45	407
1月	福祉パル	63	57	24	8	44	196
	陽だまり	129	41	15	3	5	193
	計	192	98	39	11	49	389
2月	福祉パル	69	72	21	4	34	200
	陽だまり	124	44	5	2	2	177
	計	193	116	26	6	36	377
3月	福祉パル	94	87	24	18	238	461
	陽だまり	142	54	17	3	11	227
	計	236	141	41	21	249	688
合計	福祉パル	950	749	254	102	820	2,875
	陽だまり	1534	578	136	42	73	2,363
	計	2,484	1,327	390	144	893	5,238

## 8 共同募金配分金事業

### (1) 地区社協の育成・援助

各地区社協が、それぞれの地域の中で様々に実践している活動がより充実し、円滑な運営が図られるよう連絡調整等の支援を行いました。

### (2) 「高齢者ふれあい活動」への協力

各地区社協およびボランティアグループ等が取り組んでいる「高齢者ふれあい会食会」、「配食ボランティア」、「ミニデイケア」等の運営に協力しました。

活動団体名		回数	会 場	高齢者延べ 参加人数
南 河 原		6	南河原老人いこいの家	324
御幸東	戸 手	6	戸手町内会館	243
	戸 手 中 部	6	御幸老人いこいの家	253
	戸手本町2丁目	6	戸手本町2丁目会議室	289
	神 明 町	6	神明町社務所	197
	小 向 町	6	小向町内会館	231
	小向仲野町	6	小向仲野町集会場	223
	小 向 西 町	6	小向西町内会館	155
河 原 町		6	幸市民協働プラザ	648
御幸西	古川・下平間ブロック	6	下平間老人いこいの家	205
	古市場ブロック	6	古市場老人いこいの家	280
	塚 越	6	御嶽神社社務所	275



日吉第1	鹿島田	6	鹿島田公会堂	218
	北加瀬	6	谷戸公会堂	226
日吉第2	南加瀬	6	中央町内会館	202
日吉第3	小倉	6	小倉公会堂	336
	東小倉	6	しゃんぐりら喫茶室	205
南河原さくら草の会		27	中幸町4-18	699
御幸東地区社協 いきいきサロンやすらぎ		36	御幸集会所	1,332
御幸西地区社協ひまわりの会		24	下平間老人いこいの家	254
いこいの館		44	パークシティ新川崎集会室	1,630

### (3) 「地域リハビリ教室」への協力

各地区社協が中心となって実施している地域リハビリ教室に協力しました。

#### ① すこやかサロン（南河原地区社協）

開催日 毎月第1火曜日 午後1時30分～3時30分

会場 南河原老人いこいの家ほか

#### ② コスモスの会（河原町地区社協）

開催日 毎月第1土曜日 午前10時～正午

会場 市民協働プラザ

### (4) 地域ミニ・デイケア等の支援

各地区社協が中心となって実施している「地域ミニ・デイケア」等の支援を行いました。

#### ① いきいきサロンやすらぎ（御幸東地区社協）

開催日 毎週月曜日 午前10時～午後3時

会場 御幸集会所

延回数 36回

延人数 1,332名

#### ② ひまわりの会（認知症及び虚弱高齢者対象ミニデイケア）（御幸西地区社協）（再掲）

開催日 毎月第2・4水曜日 午前10時～午後2時

会場 下平間老人いこいの家

延回数 24回

延人数 254名

#### ③ 語らいの会（日吉第2地区社協）

開催日 毎月第1木曜日 午前10時～12時／午後1時半～午後3時半

会場 中央町内会館（偶数月）／辻町内会館（奇数月）

延回数 10回

延人数 約80名

### (5) 住民交流活動拠点事業

住民交流活動拠点は乳幼児から高齢者まで世代を超えた多くの地域の方々に利用していただき、「誰しものが顔見知りになれる」交流の場を目指しています。平成29年度に10年目を迎える「小倉の駅舎陽だまり」に続き、平成22年9月に2件目となる「塚越の陽だまり」を新たに開所しました。

#### ① 小倉の駅舎陽だまり

「小倉の駅舎陽だまり」は、平成19年11月にオープンしてから9年半を経過し、年々利用者が増加しております。乳幼児から高齢者、障害者などの利用はもとより、外国人の方も利用されるようになり、年齢・性別・国籍を超えて、誰もが気軽に利用できる拠点として有効に機能しております。

#### 利用状況（28年度）

	新規登録	再利用	合計
4月	6名	372名	378名
5月	5名	380名	385名
6月	6名	473名	479名
7月	1名	442名	443名
8月	1名	383名	384名
9月	2名	429名	431名
10月	3名	424名	427名
11月	1名	428名	429名
12月	8名	420名	428名
1月	22名	369名	391名
2月	21名	400名	421名
3月	16名	453名	469名
合計	92名	4,973名	5,065名

※ 開所日数 242日 1日平均 約20.9名 (利用者数÷開所日数)

#### 登録利用者の年代

0~9	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	不明
0名	0名	6名	2名	5名	3名	22名	37名	14名	0名	3名

※ 合計 92名 延べ登録者数 1,501名

#### 登録利用者の住所

小倉	南加瀬	北加瀬	東小倉	他の幸区	川崎区	中原区	高津区	その他
37名	30名	4名	0名	7名	1名	2名	1名	10名

※ 合計 92名

視察の受け入れ

日程	視察団体	人数	対応
28年9月20日(火) 13:30~15:00	上尾市社会福祉協議会 西上尾第一団地支部	25名	運営委員会

②塚越の陽だまり

「塚越の陽だまり」は、塚越3丁目さくらの公園内にあることもあり、赤ちゃんとそのお母さんの利用が多く、いつも大変賑わっています。高齢者向けにも、しゃんぐりら地域包括支援センターによるミニ講座や、健康長寿体操・童謡の会・絵手紙などのサークル活動を定期的に実施しています。

また、季節に応じて、節分行事、ひな祭りなどの行事を実施しました。毎月、塚越・下平間地区を主な対象として「塚越の陽だまり通信」を発行し、行事の予定などを周知しております。

塚越の陽だまり

地区別利用者登録状況

H29.03.31

地域別	男	女	計	前期末 登録人数	前期末 比増減
塚越地区	205	706	911	846	65
古川・下平間地区	43	84	127	123	4
古市場地区	6	23	29	28	1
小倉・東小倉地区	23	109	132	123	12
日吉地区	6	26	32	32	0
御幸東・河原町・南河原地区	12	75	87	86	1
その他川崎市内	5	11	16	16	0
矢向（鶴見）地区	9	115	124	120	4
その他	9	13	22	20	2
合計	318	1162	1480	1394	89

地区別利用状況

期間	塚越	古川 下平間	古市 場	その他	乳幼児・ カードな し子ども	見学者 他	計	一日平 均
H28.04(20日)	270	16	6	62	29	40	423	21.1
H28.05(19日)	248	14	3	40	20	94	419	22.1
H28.06(22日)	268	22	5	46	35	24	400	18.2
H28.07(20日)	260	10	2	33	33	31	369	18.5

H28.08(22日)	335	12	1	66	32	54	500	22.7
H28.09(19日)	258	22	3	34	22	59	398	20.9
H28.10(20日)	261	11	1	50	50	63	436	21.8
H28.11(20日)	261	31	1	33	20	36	382	19.1
H28.12(19日)	249	11	1	47	16	49	373	19.6
H29.01(19日)	248	6	1	41	29	41	366	19.2
H29.02(20日)	325	7	4	42	62	33	473	23.7
H29.03(21日)	363	13	5	61	64	49	555	26.4
合計	3346	175	33	555	412	573	5094	21.1

(6) 「みんなで子育てフェアさいわい」への参加・協力

幸区子ども総合支援ネットワーク会議が実施する部会に委員として出席し、「みんなで子育てフェアさいわい」の実施に参加・協力しました。

	開催日	内 容
第1回 部会	10月21日	・28年度の開催目的、スケジュールについて
第2回 部会	11月28日	・内容の検討、広報について ・必要物品確認依頼
第3回 部会	1月23日	・プログラム、部屋割り、役割分担、従事人数、消耗品等 ・その他
第4回 部会	2月24日	・役割分担確認、人の流れの最終確認 ・会場設営の注意点 ・共用部分会場設営
第12回 みんなで子育てフェアさいわい	2月25日	内容は、以下の通りです。 ・オープニングセレモニー ・パネル展示コーナー ・お父さん、お母さんの為の健康情報コーナー ・昔遊び、工作コーナー、バルーンアート ・焼マシュマロ体験 ・ミニつくってあそぼうコーナー ・ダンボールの街であそぼう ・手形を取ろう！ ・折り紙、あやとり、けん玉 ・ママのリラックス、ホッと休憩コーナー ・簡単・おいしい！手作りおやつ ・幼児安全講座（AED） ・親子体操 ・新聞ちぎり ・つくってあそぼう（小麦粉粘土と手作り遊具）

第5回部会	3月3日	・反省、次年度に向けて
-------	------	-------------

(7) 子育て支援に関する啓発事業

- ① 区社協機関紙「幸区の社会福祉」を通じ、子育て事業に関する記事を掲載。
- ② 母親クラブへ子育て関係事業の情報を提供。
- ③ 幸区こども総合支援ネットワーク会議が実施する部会に委員として出席し、こども情報ネットさいわいの編集、発行に参加・協力しました。  
平成28年度は28号、29号、30号を発行。

(8) 子育て支援機関との連携強化

- ① 子育て関係機関、子育てグループ、公募委員等から構成された地域の子育てに関する情報誌「おこさまっぷさいわい」の編集委員会に参加しました。

(9) 地域の親子向け支援

事業名	開催日	内 容
プラザ祭り (世代間交流)	10月15日(土) 16日(日)	15日：赤ちゃんハイハイあんよの集い、高齢者・妊婦疑似体験、車椅子体験、紙芝居、お絵かき段ボール、紙芝居、ボランティア活動紹介（パネル）、ピエロ大道芸 16日：おもちゃを作って遊ぼう、点字・手話体験、お絵かき段ボール、紙芝居、ピエロ大道芸、ボランティア活動紹介（パネル） 会場：さいわい健康福祉プラザ、幸こども文化センター 共催：幸区民生委員児童委員協議会、幸こども文化センター

(10) 地域子育て支援促進事業

社協名	主な内容	会 場	参加人数 等
南河原	おしゃべりタイム	南河原老人いこいの家	親子(組数) 29(14)
	親子体操		51(24)
	親子ふれあい遊び		41(20)
	手形・足形		71(33)
	親子体操		68(32)
	絵本の読み語り		42(19)
	栄養のお話し		34(16)
	クリスマス会		81(39)
	歯のお話し		62(31)
	親子体操		57(28)
おしゃべりタイム	46(23)		
御幸東	こども夏祭り	マンション広場	110
	野外で体験	富士山「遊園地ぐるりんぱ」	30
	そうめん流し	タイムズスクエア	170
	ラジオ体操	オーバル広場	500(延べ)

	花火大会・こども神輿	こども広場	150
	キャンプ	神明神社境内	50
	スイカ割り・ゲーム	小向町内会館	35
	バーベキュー祭	タイムズスクエア	70
	昔遊び・スイカ割り	東電会議室	48
	ハロウィン祭	タイムズスクエア	150
	菓子すくい・くじ引き	いも煮会会館広場	30
	餅つき大会	神明神社境内	45
	クリスマス会	マンション会議室	105
	豆まき	八幡神社	55
	餅つき大会	戸手町内会館	140
	ゲーム・お汁粉	東電会議室	31
	すいとん・ゲーム	小向町内会館	40
	6年生を送る会	川崎ボール	74
	バームクーヘン作り	戸手町内会館	48
河原町	鯉のぼり作り	河原町県営集会所	48名
	親子体操		15名
	自由遊び(七夕づくり)		29名
	水遊び(スイカ割り)		55名
	水遊び		29名
	運動会		31名
	自由遊び(木の実遊び)		28名
	親子体操		17名
	クリスマス会		24名
	自由遊び(小麦粉粘土)		15名
	自由遊び(おひな様づくり)		29名
	自由遊び(卒会式)		28名
御幸西	母親クラブ(2クラブ)活動助成		
	バンビひろば	下平間老人いこいの家	126組
	あそぼうパン	東古市場中央公園	子ども86/親20
下河原小学校校庭		子ども76/親15	
日吉第1	鹿島田子育てサロン 「ワンダーひろば」	鹿島田公会堂	大人・子ども・ボラ
	鯉のぼりを作ろう		10名・12名・9名
	粘土で遊ぼう		13名・15名・7名
	手作りおもちゃで遊ぼう		13名・16名・8名
	手形足形を押そう		15名・15名・7名
	ミニミニ運動会		11名・15名・7名
	ハロウィンを楽しもう		10名・12名・5名
	おやつを作ろう		6名・9名・8名
	クリスマス飾りを作ろう		13名・19名・7名

	豆まきをしよう	北加瀬こども文化センター	11名・15名・7名
	おひな様を作ろう		8名・10名・6名
	おやつを作ろう		9名・15名・5名
	北加瀬子育てサロン 「ぽぽんたらんど」		大人・子ども・ボ ラ
	手形足形をとろう		16名・17名・6名
	七夕飾りを作ろう		14名・16名・5名
	おやつ作り（ヘルスメイトさんによる）		12名・15名・12名
	クリスマス会		8名・13名・6名
	ひな祭りの工作		10名・13名・3名
	ハートのポプリ作り		4名・7名・3名
日吉 第2	第11回子育て講演会 「パパも子育て参加 親子でヨガ教室」	南加瀬原町会館	6家族 父親 1名、母親 6名 幼児 6名 兄弟2名
日吉 第3	小倉地区赤ちゃん相談 毎月第3水曜日開催	小倉公会堂	466名
	幼児クリスマス会	小倉公会堂	125名
	親子遊び	小倉公会堂	70名
	赤ちゃんハイハイ	日吉中学校	360名

(11) グループ・団体等への活動助成

ボランティアセンター運営委員会の協議結果に基づき、グループ・団体等への活動助成として配分いたしました。

活動助成	H28	H27
件数	10	11
金額	455,720	472,120

No	対象	団体名	交付金額(円)	使途内容
1	障害者等当事者団体	健やかにハビリ会	30,000	会員向けの事務・事業費
2	ボ ラ ン テ ィ ア グ ル ー プ	手話サークル幸の会	30,000	福祉教育の普及に関わる経費
3		幸和会	20,000	会員向けの事務・事業費
4		衣の会	20,000	講座・イベント開催経費
5		手話サークル ひまわりの会	20,000	福祉教育の普及に関わる経費
6		移送奉仕団体 移送さいわい	80,000	会員向けの事務・事業費

7	傾聴ボランティアさいわい	100,000	講座・イベント開催経費
8	太陽の会	50,000	会員向けの事務・事業費
9	幸の会	57,120	講座・イベント開催経費
10	幸区食生活改善推進員連絡協議会	50,000	会員向けの事務・事業費

## (2) 年末慰問事業の実施

民生委員の協力により、77歳以上のひとりぐらし高齢者にお茶を配付いたしました。

お茶の配付事業	H28	H27	H26
件数	2,200	2,150	1,970
金額	1,782,000	1,741,500	1,553,148

## 9 ボランティア活動振興事業

福祉事業におけるボランティア活動の重要性を踏まえ、幸区内のボランティア活動の充実を図るために、「幸区社協ボランティアセンター」を運営し、ボランティア相談、コーディネート、活動支援を実施しました。また、今後さらにボランティア活動の輪を広げるべく人材養成の講座等を開催しました。

本年度の新規のボランティア登録者は14名（再登録依頼者を含む）でした。

広報啓発については、ボランティアセンターのリーフレットを作成し、区民祭・プラザ祭り等のイベントにて配布いたしました。

### (1) ボランティア相談

相談内容	件数	備考
ボランティア依頼	34	・傾聴 ・一芸 ・施設での手伝い ・通学付添いなど
ボランティア希望	28	・余暇を利用してできる活動 ・特技を生かした活動 ・進路を考え決めるための活動など
福祉教育関連	12	・教育機関等での総合学習授業相談 ・夏休みの宿題のためのボランティアなど
その他	5	・助成情報 ・講座情報など



## (2) 運営委員会

- |     |     |  |
|-----|-----|--|
| 第1回 | 実施日 | 平成28年6月13日(月)10時00分～   |
|     | 場 所 | さいわい福祉パル研修室  |
|     | 内 容 | 1 平成28年度事業について<br>事業計画 予算<br>2 平成28年4～6月 ボランティア活動相談報告<br>3 チャレボラについて<br>4 ボランティアグループ、団体助成金について           |
| 第2回 | 実施日 | 平成28年11月17日(木)13時30分～  |
|     | 場 所 | さいわい福祉パル研修室  |
|     | 内 容 | 1 平成28年7～10月 ボランティア活動相談報告<br>3 チャレボラ報告<br>4 ボランティア講座・交流会開催について   |
| 第3回 | 実施日 | 平成29年3月9日(木)10時30分～  |
|     | 場 所 | さいわい福祉パル機能回復訓練室  |
|     | 内 容 | 1 平成28年度事業報告について<br>2 平成28年度ボランティア活動相談報告<br>3 ボランティア保険について<br>4 ボランティア講座報告<br>5 福祉教育実施報告<br>6 平成28年度決算報告 |

## (3) ボランティア講座

### ① 「聴き上手、話し上手」講座

- |     |    |                             |
|-----|----|-----------------------------|
| 開催日 | 1部 | 平成28年12月3日(土)13時00分～16時00分  |
|     | 2部 | 平成28年12月17日(土)13時00分～15時30分 |

- |     |    |                    |
|-----|----|--------------------|
| 会 場 | 1部 | 御幸老人いこいの家 地域交流スペース |
|     | 2部 | 御幸老人いこいの家 大広間      |

- |     |    |                |
|-----|----|----------------|
| 講 師 | 1部 | 傾聴さいわい         |
|     | 2部 | 幸クリニック 稲富正治 先生 |

内 容 傾聴、対人コミュニケーションを学ぶ

- |     |    |     |
|-----|----|-----|
| 参加者 | 1部 | 28名 |
|     | 2部 | 26名 |

### ② 手話講座

開催日 平成29年1月28日(土) 13時15分～16時00分

会 場 御幸老人いこいの家 地域交流スペース

講 師 幸区聴覚障害者協会 手話サークル 幸の会 太陽の会 ひまわりの会

内 容 「聴覚障害って何?聞こえないことへの理解」  
「簡単な手話を楽しく覚えましょう」

参加者 40名

#### (4) ボランティア交流会

開催日 平成 29 年 3 月 9 日 (木) 13 時 00 分～15 時 00 分

会場 さいわい健康福祉プラザ 3 階機能回復訓練室

内容 ボランティア団体活動発表

グループワーク

交流

参加者 40 名

#### (5) チャレンジボランティア (福祉体験学習)

小学生以上を対象に「チャレボラ 2016」(夏休み福祉体験学習)を、川崎市社会福祉協議会等と共催で行いました。福祉施設や地域活動での体験を通して、次世代を担う子どもたちが地域社会の一員として自ら考え行動するボランティア活動について学ぶきっかけになることを目的としました。

日程 ①オリエンテーション：7 月 17 日(日)～18 日(月・祝) [4 回開催]

②体験プログラム：7 月 19 日(火)～8 月 19 日(金)

③活動のまとめと振り返り：8 月 20 日(土)

内容 [幸区]施設・地域サロン体験、[川崎区]地域福祉活動、[中原区]ゴミ拾い・自然観察、[高津区]被災体験、[宮前区]子育て支援、[多摩区]地域福祉活動、[麻生区]施設ボランティア活動、[川崎授産学園]施設探検・作業体験、[かわさき市民活動センター]環境活動など ※以上から希望による選択

参加者 幸区での施設体験学習参加者数

・幸こども文化センター	4 日間	21 名 (延べ)
・夢見ヶ崎プレーパーク	2 日間	6 名 (延べ)
・さいわいデイサービスセンター	2 日間	7 名 (延べ)
・幸老人福祉センター	1 日	3 名
・特別養護老人ホームしゃんぐりら	2 日間	9 名
・いきいきサロンやすらぎ	1 日	7 名

共催 川崎市社会福祉協議会、各区社会福祉協議会、川崎授産学園  
かわさき市民活動センター、川崎市公園緑地協会

(6) 福祉教育

福祉教育において、講師派遣及び体験教材の貸出しをおこないました。

平成28年度福祉教育実績							
講師派遣							
団 体	派遣日	学年	派遣（協力）講師	プログラム内容			
戸手小学校	6月29日	小4	社協職員1名	車椅子体験の授業 4クラスに2時限で体験学習を実施			
	10月4日	小4	手話サークル8名	聴覚障害の方の話を聞きたい 手話体験をしたいとの依頼を受け講師調整			
御幸小学校	7月4日	小4	盲導犬ユーザー1名	視覚障がいに関する授業依頼を受け講師調整			
	9月1日	小4	手話サークル8名	聴覚障害に関する授業、理解と手話体験の依頼を受け講師調整			
日吉小学校	10月13日	小4	盲導犬ユーザー1名	視覚障害当事者の話を聞きたいという依頼を受け講師調整			
下平間小学校	9月15日	小4	手話サークル6名	聴覚障害に関し、障害への理解と手話体験の依頼を受け講師調整			
	10月20日	小4	盲導犬ユーザー1名	視覚障がいに関する授業依頼を受け講師調整 ※区役所発行の「子ども情報ネット」の取材が入った			
	10月27日	小4	点字サークル4名	点字学習の授業。点訳や点字の体験依頼を受け講師調整			
古川小学校	11月17日	小4	盲導犬ユーザー1名	視覚障がいに関して当事者の話を聞きたいという依頼を受け講師調整			
小倉小学校	11月1日	小4	手話サークル6名	聴覚障害に関し、障害への理解と手話体験依頼を受け講師調整			
	11月8日	小4	点字サークル4名	点字学習、点訳や点字や意見依頼を受け、講師調整			
	11月15日	小4	社協職員2名 日吉第3地区民協6名	車椅子、高齢者、妊婦体験依頼を受け、地域の民生委員の方と協力し、体験セット等を活用して授業を実施			
教材貸出							
団 体	貸出日	学年	プログラム内容	教 材			
				車椅子	高齢者	妊 婦	その他
戸手小学校	6/29	小4	車いす、妊婦疑似体験	4		4	
〃	11/7~12	小4	車いす体験	5			
御幸小学校	9/6~9/12	小4	高齢者疑似体験		4		
〃	11/7~11/12	小4	視覚障害者疑似体験		4		白杖 3
日吉小学校	9/26~10/3	小4	高齢者・妊婦疑似体験		4	5	新生児抱き人形1
小倉小学校	11/15	小4	車椅子、高齢者妊婦疑似体験	5	4	4	
西御幸小学校	9/12~9/16	小4	車いす体験	8			
品川女子学院 中等部	9/15		妊婦疑似体験			1	白杖 1 アイマスク 1

## 1 0 福祉パルさいわい受託経営事業

平成 28 年度における年間利用状況は以下の通りです。

	利用件数	利用者数
研修室	246	3,532
ボランティアコーナー	115	344

※統計資料は、P43～P45 参照

## 1 1 老人いこいの家受託経営事業

いこいの家において、地域の団体に夜間・休日における施設開放をしました。

いこいの家	団体数	回数	延べ人数
御 幸	17	17	418

## 1 2 ふれあいデイサービス受託経営事業(河原町ふれあいデイサービスセンター)

学校施設活用型デイサービスセンターは、介護保険で自立と判定された方並びにそれに準じる65歳以上の高齢者が、介護予防と生きがいを目的に利用できる施設で、河原町地区社会福祉協議会に運営を委託して実施しました。

### (1) 運営委員会

	日 程	時 間
第 1 回	4 月 5 日 (火)	午後 7 時 30 分～
第 2 回	6 月 7 日 (火)	午後 7 時 30 分～
第 3 回	8 月 2 日 (火)	午後 7 時 30 分～
第 4 回	10 月 4 日 (火)	午後 7 時 30 分～
第 5 回	12 月 6 日 (火)	午後 7 時 00 分～
第 6 回	2 月 7 日 (火)	午後 7 時 30 分～

### (2) プログラム (利用者の誕生会・カレンダー作りは毎月実施)

時期	プログラム内容
4 月	お花見散策 新年度の話し 2017年の自分へ 春の壁アート作り 折り紙
5 月	節句ゲーム 春のお食事会 (川崎きじま店) バラ園散策 節句イベント
6 月	印籠作り 市担当者の事業説明 夏の壁アート作り 脳トレ
7 月	さいわい東包括支援センターの講座 看護師より熱中症対策 体力測定
8 月	根付作り 盆踊り練習 脳トレ ゲーム 壁アート作り
9 月	敬老会 敬老イベント 避難訓練 DVD鑑賞会 包括支援センターの講座
10 月	大運動会 健康長寿祭り参加 事業廃止に向けて懇談会 グランドゴルフ
11 月	秋の壁アート作り ゲーム 秋のお食事会 (川崎きじま店) 市と個別面談
12 月	押絵作り クリスマスリース作り クリスマスイベント クリスマス会
1 月	初詣 絵馬作り 正月遊び 脳トレ ゲーム 節分クラフト
2 月	升作り 節分ゲーム 豆まき 消費者センターによる講座 体力測定 甘酒作り
3 月	お雛様イベント 避難訓練 看護師と個別面談 DVD鑑賞会 皆勤賞発表

(3) 利用者数一覧 (デイサービス利用実人数及び当日キャンセル者含む全利用者数)

	男性 (実数)	女性 (実数)	合計人数 (実数)	開所 日数	合計人数/日 (実数)	全利用者数 (全数)	全利用者数/日 (全数)
4月	22	322	344	20	17	382	19
5月	21	288	309	19	16	363	19
6月	21	339	358	22	16	424	19
7月	25	314	339	20	17	384	19
8月	18	351	369	21	18	421	20
9月	21	314	335	20	17	385	19
10月	19	304	323	20	16	384	19
11月	15	325	340	20	17	382	19
12月	16	305	321		17	363	19
1月	17	294	311	19	16	358	19
2月	20	316	336	20	19	376	17
3月	23	330	353	22	16	409	19
合計	238	3,802	4,038	242	202	4,631	(平均) 19

### 1.3 生活福祉資金貸付業務受託事業

神奈川県社協からの委託事業として、低所得者世帯・高齢者世帯・身体障害者世帯で生活困窮状況にある世帯の相談に応じ、関係機関・民生委員の協力を得て、生活福祉資金の適正な貸付業務を行い、各世帯の生活安定のための支援や、借受世帯の状況把握に努めました。

自立相談支援機関(だいJOBセンター)・幸区役所(保護課・児童家庭課等)・ハローワーク等、各関係機関と情報を共有し、連携を図りました。その他、神奈川県社協等が主催する生活困窮者自立支援法などの研修会に職員が積極的に参加しました。

転居先不明者の住所調査、長期滞納者への家庭訪問を実施しました。

相談等対応結果 (単位: 件)

(単位: 円)

資金種別	相談
福祉資金(教育支援)	502
福祉資金(その他)	
緊急小口資金	84
不動産担保型生活資金	31
総合支援資金(生活支援費)	55
総合支援資金(住宅入居費)	
総合支援資金(一時再建費)	
臨時特例つなぎ資金	0
その他	11
合計	683

決定	金額
9	4,133,000
1	37,000
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	4,170,000

辞退 取下	金額
5	2,292,000
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
5	2,292,000

## 1.4 さいわいデイサービス事業

通所介護事業（さいわいデイサービスセンター）は、社会福祉法人川崎市社会福祉協議会の運営より、平成18年の指定管理者制度施行に伴い本会に移行し10年が経過いたしました。年末年始を除く月曜日～金曜日（祝日を含む）の午前10時～午後4時のサービス提供のほかに、退院直後など長時間の座位が困難な方、デイサービスを初めてご利用になられる方、利用拒否の強い方に対し、区内でも数少ない午前10時～午後1時30分までの短い時間の利用で入浴サービスを提供するなど、介護者および利用者のニーズを考慮し、「必要な人に、必要なサービスを提供する」をモットーに運営してまいりました。

「幸区の社会福祉」「さいわいデイだより」による活動報告やPR、見学者、ボランティアの受入、小中高生の福祉体験や福祉資格の取得・教員免許取得のための実習や川崎市消防局の新人職員研修などの受け入れについても積極的に協力することで、風通しの良い開かれた施設経営に取り組むとともに、福祉人材の育成にも努めてまいりました。

サービス提供中は心身機能の維持・向上、変化に素早く対応すべく、バイタルチェック、刺激や精神的安定、機能訓練を目的としたレクリエーション、季節毎の伝統行事、静と動のプログラムへの参加状況や成果物などから多面的観察を意識し、気付きをご家族、ケアマネなどへ報告することで、未然の対応、早期受診、サービスの変更や追加の提案などを心掛けました。

また毎週火曜日・木曜日には柔道整復師会の先生による機能訓練と心身への刺激強化の元気体操「リトミック体操」、2人の先生が隔週で月2回教えてくださる「書道教室」、月1回の「ヨガ教室」を先生のご厚意により実施し、平素においても浴後のドライヤー掛け、湯茶の提供、傾聴、朗読やハンドベルなどたくさんの方のご協力もあり、心身への刺激や安楽に一定の成果をあげています。

今年度の新規利用者数は昨年比13名増、廃止利用者は昨年同様でしたが、1日平均利用者数22.2名、入浴者平均17.9名と前年度比で利用人数が1日平均で1.5名の減、入浴者は1.9名の減となりました。総合事業の導入、例年同様に利用頻度の高い方の長期入院、施設入所、逝去などに伴う利用率減、ショートステイの頻回化が影響しているといえます。胃ろうやストマ、吸引など医療的行為が必要な疾病をお持ちの方、認知症の症状が出てきた独居および二人世帯の方、ターミナル期の方、介護者の疾病、入浴が困難な方、介護を抱え込んでいるご家族へのレスパイト（介助者のリフレッシュ）など、老々介護のみならず、病病介護、認認介護の時代といわれる昨今は、ギリギリまでご本人やご家族の要望により在宅生活の維持継続を支援することが多く、生活のリズム作りや事故、共倒れに細心の注意を払う必要性から週5日利用される方もおり、福祉施設のあるべき姿ではあるものの、反面、長期入院や利用廃止となった場合の経営に与える影響が大きいことが、社会福祉協議会が通所介護事業を運営する中での現状であり、課題であるといえます。

住み慣れた家（地域）で生活したいという気持ちを尊重し、少しでも長い時間、自分らしい生活が営めるよう観察と創意工夫を心掛け、各種研修や講習会への参加による知識・技術、意識向上や業務改善に向けた取り組みを鑑み、安全と安心、かつ効率的な業務遂行を職員一丸となって進めてまいりました。

### 1 職員定例会議の開催

毎月定例で第3金曜日の業務終了後、行事やイベントなどの企画確認、利用者の情報、業務遂行に関わる問題について職員間で確認、共有を図るため職員定例会議を実施。

- \* 事故報告、ヒヤリハット報告、またサービス担当者会議報告、状態（心身）変化の強い方、ケアマネ相談事案など、個を意識したカンファレンス要素を強化
- \* 職員の資質向上のため、研修会や講習会参加後の振り返り研修を継続実施
- \* 疾病の予兆や発症、進行について、介助・介護の体制変更などの共有
- \* 虐待を疑うケースについて状況の共有を図り、関係機関へ対応の依頼
- \* その他、調整が必要な事案の検討など

2 川崎市老人福祉施設事業協会主催による各種行事への参加

\* 職員向け研修会に参加しました。

\* 第34回 川崎市老人福祉施設囲碁・将棋・連珠・オセロ大会の一般オセロ部門に、参加し準優勝しました。

\* かわさき老人ホーム作品展に出展しました。

デイサービス利用中に作成した書道、手芸、作品などを出展し、作成者された方の一部が当日、作品展に参加・見学しました。

3 見学・実習生・職業体験等の受入

\* 「チャレボラ 2016」(夏休み福祉体験学習) 2日間 計 7名 (ボランティア)

\* 川崎市立塚越中学校 2日間 4名 (職業体験)

\* 川崎市立戸手小学校 2日間 4名 (職業体験)

\* 介護福祉士取得のための通所介護実習 (川崎市立川崎高等学校) 1名

延べ3週間 (介護実習)

\* 教職免許特例法の介護等体験 (多摩美術大学、東海大学、同志社大学) 5名

(各連続5日間)

\* 川崎市消防局新人職員研修 2日間 2名

\* 見学やボランティア活動は随時受け入れ

4 利用状況および利用者状況

(1)平成28年度利用状況

①月別利用状況

(単位：名)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	男性	108	107	98	101	119	118	116	124	107	107	112	133	1350
	女性	340	343	341	343	394	378	380	370	353	356	350	397	4345
合計		448	450	439	444	513	496	496	494	460	463	462	530	5695
体験利用者数		4	0	1	2	0	3	2	2	2	4	3	0	23
延利用者数		452	450	440	446	513	499	498	496	462	467	465	530	5718
入浴者数	男性	85	86	83	87	104	102	93	105	89	87	82	112	1115
	女性	281	277	279	284	319	308	306	291	280	284	271	314	3494
合計		366	363	362	371	423	410	399	396	369	371	353	426	4,609
開所日数	平日	20	19	22	20	22	20	20	20	19	19	20	22	243
	祝祭日	1	3	0	1	1	2	1	2	1	1	0	1	14
合計		21	22	22	21	23	22	21	22	20	20	20	23	257
1日平均(全体)		21.5	20.5	20	21.2	22.3	22.7	23.7	22.5	23.1	23.4	23.3	23	22.2
1日平均(入浴)		17.4	16.5	16.5	17.7	18.4	18.6	19	18	18.5	18.6	17.7	18.5	17.9

(参考) 3月末日付 曜日別登録者数

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
男性	8	9	4	7	8
女性	22	17	18	23	22

## ②利用者変動状況

(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
新規利用者数	1	1	1	1	2	1	2	5	4	1	3	0	22
廃止利用者数	1	2	1	0	0	1	1	3	3	3	1	3	19

## ③廃止利用者理由

(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
死亡	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3
施設入所	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	4
入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他の施設利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	0	0	0	1	1	3	2	2	1	1	12
計	1	2	1	0	0	1	1	3	3	3	1	3	19

## ④介護度別延利用者数

(単位：人)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
4月	38	32	90	112	60	68	49	449
5月	38	26	103	105	59	69	50	450
6月	30	34	117	102	64	41	53	441
7月	27	33	105	118	62	43	55	443
8月	25	36	140	126	82	50	54	513
9月	25	35	127	136	73	45	54	495
10月	22	35	135	142	72	48	47	501
11月	22	34	147	136	67	37	54	497
12月	23	32	157	115	65	28	42	462
1月	24	32	152	123	62	29	42	464
2月	18	32	145	126	79	28	40	468
3月	27	28	162	153	87	30	43	530
合計	319	389	1,580	1,494	832	516	583	5,713





(2)行事等の実施状況

	行事等の内容(実施日)
4月	お花見(1日)、誕生会・デイ銭湯(4~8日)、5月カレンダー作り:作品風(11~15日)、鯉のぼり作り(18~22日)、お楽しみレク:春の園芸(25~29日)
5月	音楽レク:菖蒲湯(2~6日)、誕生会・デイ銭湯(9~13日)、6月カレンダー作り(16~20日)、スポーツ週間(23~27日)、お楽しみレク:ゲーム(30~31日)
6月	お楽しみレク:ゲーム(1~3日)、誕生会・デイ銭湯(6~10日)、7月カレンダー作り(13~17日)、七夕飾り作り(20~24日)、室内外七夕飾りつけ(27~30日)
7月	室内外七夕飾り付け(1日)、誕生会・デイ銭湯(4~8日)、8月カレンダー作り(11~15日)、納涼祭飾り作り(18~22日)、流しそうめん:夏の学生ボラ(25~29日)
8月	ゲーム大会(1~5日)、誕生会・デイ銭湯(8~12日)、9月カレンダー作り(15~19日)納涼祭(22~26日)、市内作品展用作品制作(29~31日)、
9月	市内作品展用作品制作(1~2日)、誕生会・デイ銭湯(5~9日)、10月カレンダー作り(12~16日)、敬老会(19~23日)、お楽しみレク:ミニ鑑賞会(26~30日)
10月	誕生会・デイ銭湯(3~7日)、11月カレンダー作り(10~14日)、運動会(17~21日)、お楽しみレク(24~28日)、秋の散歩(31日)
11月	秋の散歩(1~4日)、誕生会・デイ銭湯(7~11日)、12月カレンダー作り(14~18日)、冬の飾り作り(21~25日)、昔懐かしいビデオ観賞会(28~30日)
12月	昔のビデオ観賞会(1~2日)、誕生会・デイ銭湯(5~9日)、1月カレンダー作り:作品付(12~16日)、クリスマス会(19~23日)、絵馬づくり(26~28日)
1月	お楽しみレク:正月遊び(4~6日)、誕生会・デイ銭湯(9~13日)、2月カレンダー(16~20日)、新年会(23~27日)、お楽しみレク:節分(25~29日)
2月	お楽しみレク:節分(1~3日)、誕生会・デイ銭湯(6~10日)、3月カレンダー作り(13~17日)、雛人形作り(20~24日)、お楽しみレク:ひな祭り(27~28日)
3月	お楽しみレク:ひな祭り(1~3日)、誕生会・デイ銭湯(6~10日)、4月カレンダー(13~17日)、お楽しみレク:ゲームリハ(20~24日)、お花見(27~31日)
合計	257 回

※その他、固定のボランティアさんによる行事(活動)

○毎週火曜日および木曜日の午後:柔道整復師会の先生によるリトミック体操
○隔週の水曜日(午後)、木曜日(午前):書道の先生による書道教室
○毎月第1月曜日の午後:ヨガの先生によるヨガ教室
○毎月第1火曜日の午後:地域のボランティアグループによるハンドベル教室
○毎月第3火曜日の午後:ボランティアさんによるみんなで楽しく唄う教室
○不定期:朗読ボランティア、傾聴ボランティア、リコーダーなど

## 1 5 金品援護事業

### (1) 預託金品の受入れ

個人・団体からの預託金品を以下の通り受入れました。

預託金品	H28	H27
預託金件数 (のべ)	21	20
預託金額	612,078	469,004
預託品件数 (のべ)	10	7

### 平成 28 年度 寄附者名簿 (受入順/敬称略)

平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

	氏 名	寄附金額 (円)
1	白井 勇 (9 件)	11,000
2	ラゾーナさくら会	34,758
3	HULA を楽しむ会 代表 西原雅代	51,500
4	幸和会	30,000
5	東急リゾートサービス・石勝エクステリア共同事業体川崎国際生田緑地ゴルフ場	70,000
6	森木 永明	5,000
7	キャノン株式会社矢向事業所	27,854
8	匿名	10,000
9	医療法人社団啓友會 柘原医院 柘原啓一	11,966
10	匿名	50,000
11	佐藤 洋子	100,000
12	衣の会	10,000
13	セレサ川崎農業協同組合代表理事組合長 原修一	200,000
	のべ 21 件	612,078

	氏 名	寄附品名
1	衣の会 (3 件)	手縫の雑巾 (20 枚)・お手玉 (10 組) 雑巾 (30 枚)
2	株式会社 大塚商会 (2 件)	油性マーカー (400 本)・折畳傘 (34 本) 定規 (5 本)・カラーボックス (2 台)・サムロックベルト (4 本)
3	匿名	官製はがき (50 円 144 枚・52 円 10 枚)
4	公益社団法人 スクール 家庭教育振興協会	手縫の雑巾 (45 枚)
5	匿名	ボールペン・シャープペンシル (200 本)
6	匿名	官製はがき (52 円 100 枚)
7	匿名	タオル (23 枚)
	のべ 10 件	

## 1 6 老人いこいの家管理経営事業

平成 26 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日の指定管理者に選定され 3 年目を迎えました。

老人に対し、健全ないこいの場を提供し、もって老人の心身の健康増進を図ることを目的とした施設の充実した管理経営が行えるよう、これまでの経験を踏まえて体制の強化に努めてまいりました。

平成 27 年度より、地域の拠点施設として総合相談窓口の役割を担い、利用者の日常生活の不安を解消するための助言を行いました。

また、安全管理に重点をおき、補修等について川崎市との協議を重ね、不良個所の整備に努めました。

利用状況一覧表

(年間合計利用人数)

	南河原	御幸	下平間	古市場	日吉	小倉	合計
利用人数	13,926	15,328	12,106	8,545	7,505	14,277	71,687
教養講座受講者数	584	293	598	456	365	1,492	3,788
入浴人数	2,182	4,040	783	981	3,749	670	12,405
夜間等利用者数		418					418

いこいの家まつり開催状況

	開催日程	内 容	参加人数
南河原	11 月 26 日 (土)	自自主講座の発表会(カラオケ・踊り・フラダンスなど)、豚汁サービス、展示コーナー(短歌・俳句・書道・絵手紙・太極拳など)、ふれあい体験コーナー(囲碁・将棋)	219
御幸	11 月 20 日 (土)	作品展示(手芸・短歌・切り絵・ぬり絵・書道)、舞台発表(踊り・詩吟・朗読・体操・御幸中学校生徒によるよさこいソーラン・ウクレレ・フラダンス等)、日中活動センターの利用者作品の物販、飲食コーナー(おにぎり、めった汁、イカメンチ)	298
下平間	10 月 8 日 (土)	舞台発表(教養講座やサークルの活動発表、管理人による体操/バランスコーディネーション、運営委員等によるコーラス、ハーモニカ)、作品展示(書道・ひまわりの会)、手芸コーナー(はし袋)、抹茶コーナー、飲食コーナー(おにぎり・けんちん汁他)、お楽しみ抽選会	194
古市場	11 月 12 日 (土)	舞台発表、作品展示(押し花・手芸・絵手紙)、体験コーナー(押し花・巾着づくり)、飲食コーナー(おにぎり・豚汁・おでん・抹茶・コーヒー)、健康運動指導士を招いての講座	151
日吉	11 月 12 日 (土)	舞台発表(フラダンス・コーラス・踊り・ハーモニカ・地域包括支援センターの包括 PR・夢見ヶ崎小有志のロックソーラン・南加瀬中吹奏楽部の吹奏楽・夢見亭わっぱ師匠/振り込め詐欺防止落語) 抽選会、展示コーナー(書道・盆栽・子ども達の作品・矢上湯デイセンターの作品・地区社協の活動展示)、ふれあい体験コーナー(手作りコーナー・囲碁・将棋) おしるこサービス、介護相	239

		談コーナー	
小 倉	11月5日(土)	演芸コーナー(フラダンス・琉球舞踊・民謡、ハーモニカ、ダンス・カラオケ)、ふれあい交流コーナー(わなげ・ゲートボール・輪おどり・囲碁将棋・介護相談)、展示コーナー(書道・手芸・絵手紙 南加瀬中学校の作品展示) 飲食コーナー(豚汁無料サービス) おにぎり、お茶販売、お楽しみ抽選会	251

#### 管理人研修への参加

名 称	実施日	内 容	参加者
社会福祉協議会 新任研修	4月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉協議会について</li> <li>老人いこいの家とは</li> <li>川崎市の老人いこいの家</li> <li>管理と運営</li> <li>老人いこいの家での地域活動</li> <li>川崎市社会福祉協議会と老人いこいの家</li> </ul>	4名
社会福祉協議会 地域課職員研修	4月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員が実践する個別支援に関する指針</li> <li>個別支援における原状と課題と今後の取り組みの方向性</li> <li>地域支援における原状と課題と今後の取り組みの方向性</li> <li>地域課題の支援における市社協と区社協の体制作り</li> </ul>	1名
管理人交流研修会	6月27日 6月28日 6月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>各いこいの家における管理人の利用者への対応方法について</li> <li>各いこいの家の清掃方法について</li> <li>各いこいの家の安全管理と急病人に対する対応方法について</li> </ul>	4名
管理人研修会	1月23日 1月25日	普通救命講習Ⅰ 川崎市幸消防署	23名
社会福祉協議会 社協職員課題別研修	2月9日	社協職員による実践活動発表の聴講と意見交換	1名

#### 【川崎市が実施する学習支援事業(中学3年生が対象)への協力】

川崎市の自立支援事業の一環として、川崎市は、幸福祉事務所を主体として平成25年度から学習支援事業を開始しました。本事業は生活保護世帯の子ども居場所作りをするとともに、全日制高校等へ進学することを支援し、若年の就職困難者を生み出さないようにすることで、経済格差が教育格差に直結する「貧困の連鎖」を断ち切ることを目的としています。川崎市は、平成25年度よりNPO法人「教育活動総合サポートセンター」に運営を委託し、教員OBや大学生等が対象者個々の学力に応じた個別指導を行い、下平間老人いこいの家で週2回学習会を実施し、夏と冬の長期休暇中は集中講座や学習合宿を行い、参加者4名全員が高校に進学することができました。

さらに、日吉いこいの家では平成29年1月19日から、週2回学習会を実施し、参加者4

名全員が高校に進学することができました。

また、学習面だけでなく、不登校の子どもや、自宅に学習環境が整っていない子どもが、親以外の大人と触れ合い、将来の話や悩みなどを気軽に話せる居場所づくりの場としても一定程度の効果があつたものと考えられます。

## 1 7 さいわい健康福祉プラザ（老人福祉センター）管理経営

幸区社会福祉協議会が管理・運営している「さいわい健康福祉プラザ(老人福祉センター)」は、川崎市在住の60歳以上の高齢者に対し健康増進や教養の向上、またレクリエーションなどの機会を総合的に提供するとともに高齢者に関する各種の相談にも応じ毎日の生活を豊かに過ごして頂けるように地域や高齢者を結ぶコミュニティ施設としての役割も果たしてまいりました。

コミュニティや世代交流づくりの一つとして実施する『プラザ祭り』は、今年度は幸区民祭と同日開催とし2日間開催したところ、例年より多くの来場数となりより多くの住民の方に当施設を認知していただくことができました。

また、高齢者のマンパワーを活かしかつ生きがい促進になる行事として自由参加の「手仕事の会」を通年開催しました。地域の方や利用者の方が持ち寄った、毛糸や生地からルームシューズやひざ掛け、マフラー、帽子、入学用品等を製作し、東日本大震災被災地の一つ釜石市の仮設住宅や市内の児童養護施設、区内の障害者施設に寄附を行いました。会の参加利用者は口コミ等で開催ごとに増えていき、楽しみながらもやりがいを感じ、新たな知り合いが増え社会貢献にも繋がると好評でした。

介護予防の取組みとして、また利用対象者の健康志向の高まりによるニーズ増加に応え、今年度は運動系講座を事前申込みや予約を必要としない自由参加としました。運動系行事については特に人気が高く今後も引き続き継続して実施してまいります。また、講座開講に当たりましては健康寿命や介護予防を視野に入れ利用者ニーズを的確に反映させて多くの方が参加可能な講座内容とするように努めてまいります。

講座以外にも看護職員が、相談時間の合間に来所者に声掛けを行い、手軽な脳トレやストレッチを実施しました。また、情報伝達手段として目覚ましい普及を遂げているスマホ・タブレット・パソコンの利用方法を理解し、便利さを実感したいとのニーズを受けて、IT専門集団NPPO法人の協力を得て実施している相談講座も自由参加とし通年開催しました。

### (1) さいわい健康福祉プラザ（老人福祉センター）利用状況

ア 新規登録者数 合計 301名（延べ登録者数 6,846名）

イ 年間利用者数 合計 47,256名(昨年 40,975名)  
〔 男性 8,709名(昨年 11,614名)  
女性 23,547名(昨年 25,361名)  
プラザ祭り 15,000名

(内訳)

・一般利用者	合計	5,898名※プラザ祭りを除く
（うち看護師による健康相談等	合計	1,429名：再掲）
うち入浴利用者	合計	2,294名
・団体利用者数	合計	12,959名（64団体登録）
・講座出席者数	合計	6,706名
・行事参加者数	合計	5,508名（プラザ祭り当日を除き164行事実施）
うち医師による健康相談	合計	38名
・プラザ祭り	合計	15,000名
・その他	合計	1,185名（団体抽選会、団体懇談会、講座申込等）

ウ 相談事業

・健康相談…月4回、嘱託医として内科医、整形外科医が交代で健康に関する相談事業を行いました。

〔 内科医相談件数（第1・第3木曜日）合計 23件  
整形外科医相談件数（第2・第4木曜日）合計 15件

・生活相談…週3回、専門の相談員が対応（看護師による、健康相談・血圧測定実施）

エ 講 座…平成28年4月から平成29年3月にかけて27講座を開催しました。

オ 行 事…利用者の日ごろの成果を発表する「敬老のつどい」、「プラザ祭り」、事前申し込み不要で気軽に参加できる運動系、文化系行事、季節や歳時行事等を実施しました。

## 1 8 日常生活自立支援受託事業（幸区あんしんセンター）

判断能力が不十分な認知症高齢者や知的・精神障害者等を対象として、権利擁護を目的とした「日常生活自立支援事業」を市社協から事業の一部を受託し、「幸区あんしんセンター」を設置して実施しました。主に関係機関を通して相談をいただきますが、利用者の生活状況や支援内容は様々です。それぞれの状況に合った支援が行えるよう関係機関ともより密な連携を図りながら事業を実施することができました。

(1) 日常的金銭管理サービス利用者数	50名
(2) 書類等預かりサービス利用者数	8名
(3) 相談件数（初回）	63件

## 1 9 川崎市幸区支会団体事務（共同募金運動）

神奈川県共同募金会の主導による共同募金運動に、町内会・自治会を中心とした各地区分会の協力のもと、一般募金87.9%、年末たすけあい募金94.8%の達成実績をあげることができました。

一般募金実績	14,032,593円
年末たすけあい募金実績	10,241,919円

年末たすけあい運動の配分事業として区内の申請をいただいた要援護世帯に対し配分を行いました。

要援護世帯配分	2,814,000円【402世帯】
---------	-------------------